

花新聞

花を愛し、花の輪を広げよう。

HANA
SHINBUN

第22号

北九州市建設局
公園緑地部緑政課花とみどり係
〒803-8501 小倉北区城内1-1 093(582)2466



花新聞キャラクター
ピッピちゃん



梅雨空に彩りを添える初夏の花

「アジサイ」の花びらに見えるものはガクであることをご存知ですか？本来の花びらは真ん中に小さくて目立たないところに咲いています。大切なものを大事に取り囲む「アジサイ」につけられた花言葉は強い愛情、一家団欒、家族の結びつきだそうです。

「あじさい」

色の变化を楽しむ花。

アジサイは土地の状態を表す

自然のバロメーター

アジサイは「藍色が集まったもの」を意味する「あじさい(集真藍)」が訛つてできた名前と言われています。6月から7月にかけて咲く花で、花のように見えるのは装飾花(ガクの変化したものです)。花色は青白色から藍色に変わるケースが多く、この花色の変化は土の酸・アルカリに影響されているといえます。一般には酸性のときは青色に、アルカリ性のときは淡紅色になることが知られています。

江戸時代以来日し、オランダ商館の医師のほか植物学者として名を馳せたシーボルト氏が編集した「日本植物誌」による

「紫陽花を詠んだ代表的な俳句」
あじさい
紫陽花や 藪と小庭の 別産哉
松尾芭蕉

「紫陽花の 赤一色と なりにけり」
小林一茶



インフォメーション



若松の初夏を彩る「あじさい」を見に行きませんか？今年も若松区の高塔山公園ほか市街地において「若松あじさい祭り」が開催されます。現在、高塔山には約36,000株のあじさいがあり、県内でも有数のあじさいの名所として親しまれています。株数と品種は他を圧倒するほどの規模です。若松の6月を感じさせるイベントにどうぞ来場ください。
「若松あじさい祭り」開催時期：6月11日(日)・18日(日)
あじさい祭りでは見ごろを迎えるあじさいのほか、あじさいの挿し木教室、ガーデニングフリーマーケットなど、緑に関するイベントを開催します。詳細は若松あじさい祭り実行委員会事務局・若松区役所まちづくり推進課(093)761-5321(内259)まで

戸畑あやめ



「あやめ科の花が3ヶ月間観賞出来る街」として市内外にアピールを続ける戸畑区。なかでも30年前に発見された「戸畑あやめ」は地元の花として人々に愛され、地域ぐるみで保護されています。今回はこの「戸畑あやめ」の魅力を探るとともに「戸畑あやめ」が観賞できるイベント情報などについて紹介いたします。

清楚で可憐な伝説の花

数十万年という年月をかけて中国東北部の大陸から朝鮮半島を経て日本にたどり着いたと言われている「戸畑あやめ」。大陸系依存植物のひとつで「学名」はありません。

「戸畑あやめ」は明治末期まで小澤見野の原野(現在の土取から金比羅まで)にだけ自生していたという記録(福岡県地理全誌)が残っており、戸畑の自生していた地域の名前をとって「小澤見野(フジミ)の小杜若(カキツバタ)」と呼ばれていました。明治以降は近代化や住宅の建設開発が急速に進み「戸畑あやめ」は自生地のほとんどを奪われ、記録が残るだけの「伝説の花」となっていました。

「戸畑あやめ」を育てる取り組みが進む

「戸畑あやめ」の発見後、戸畑あやめ保存会の積極的な働きかけにより、戸畑あやめ公園が開設され、展示会や株分けなどの実施なども積極的に行われてきました。2002年には大谷まちづくり協議会が戸畑を「あやめの街」として盛り上げていこうという呼びかけで「戸畑あやめを育てる会」を発足させました。

現在では「戸畑あやめ」の管理のほか、「戸畑あやめ公園まつり」の開催、育成や普及に繋がる学習会なども行われています。

スクープ！伝説の花が戸畑で...

1976年、郷土研究会を中心に戸畑区大谷にある「真矢農園」で保護されている「あやめ」を観賞しました。そのあやめ「の美しさ」が「誰故草(たれゆえそう)」と似ているが異なる点が見つかり、有志を募って自生地調査を行うべく検証を繰り返したところ、全く違う品種であることが判明しました。

このことから「真矢農園」で保護されている「あやめ」は伝説の花と言われた「戸畑あやめ」であることがわかりました。



詳細については下記までお問い合わせください

- 戸畑あやめの公開スケジュールは戸畑区まちづくり推進課・戸畑区役所(093)871-1501(代)
- 戸畑あやめ及び、戸畑あやめ公園まつりの詳細大谷市民センター(093)881-4151

インフォメーション

今回で5周年目を迎える「戸畑あやめ公園まつり」が今年は5月7日(日)に開催されます。集中栽培した「戸畑あやめ」の中から選りすぐりの花々を皆さんにご覧いただけます。

また、今年は次の2会場でも清楚で可憐なあやめを愛でることが出来ます。
 「西日本工業倶楽部」5月7日・8日(予定)
 「ウエル戸畑」5月上旬から2週間(予定)

花相談

今回は「アジサイ」に関する質問にお答えします。



Q.1 鉢植えのアジサイを庭植えにしたが、花の色がにごってしまいました。何故でしょうか。

A.1 アジサイの花は土の酸度で変わる性質があるので、青色系には酸性、赤色系はアルカリ性で鮮やかな花色になります。

A.2 青色系を植える場合は土にピートモスを3〜4割くらい与えます。また、赤色系の場合は土に腐葉土(堆肥)を3〜4割くらいと苦土石灰を二握り程度を与えます。但し、青色系に苦土石灰を与え、アルカリ性にしたからといって、赤色にはならず、花の色がにごったり、株の生育が悪くなることもあるので気をつけましょう。

Q.2 アジサイの剪定を他の樹木と一緒に落葉後に行つたのですが、翌年花が咲きませんでした。何故でしょうか。

A.2 花木等の剪定は基本的には花後です。アジサイも花が終わつたら、すぐに葉の第一節を花柄とともに切り取りましょう。(秋まで充実した新梢が育つようにしましょう)但し、この方法だと年々株が大きくなり、枯れ枝などが多くなるので3年に一度、株を強く切り詰め、仕立て直しましょう。(なお、この方法だと翌年の花が見られないことがあります。)

《花の付き方》



秋には頂部に花芽がつくられ、翌年新梢を伸ばして開花

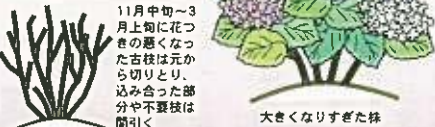
花が終わったらすぐに切り詰める。遅れると花芽がつかないことがある。

《株を小さくするには》



花後強く切り詰める

《整枝》



11月中旬〜3月上旬に花つきの悪くなった古枝は元から切りとり、込み合った部分や不要枝は間引く

大きくなりすぎた株



花まちニュース

八幡西区千代4丁目 フラワーガーデン千代

吉祥寺のすぐ近く 花の新名所誕生



春になると足を運びたくなる八幡西区の吉祥寺。北九州の藤の名所です。境内を埋め尽くす藤棚。藤の花が揺れると風の流れや音までも感じるようで大好きな場所です。その吉祥寺から歩いて5分程のところにも、もう一つ花の名所が誕生していることをご存知ですか？

千代4丁目1〜10番の高速道路沿い。花壇の長さが20メートルも続く「フラワーガーデン千代」です。特に春と秋は約1万本の花が咲き誇るフラワーリバー。溢れでてきそうな花はアスファルトの道を柔らかくやさしいイメージに。そして町の景観までも大きく変えました。



花新聞リポーター 園田 静佳

クロスFM ニュース・アナウンサー RKBラジオ リポーター

北九州にある草木染めのギャラリー「花ごるも」。はじめて訪れた雨の日 庭の木々や葉に雨があたり土に染み込んでいくような雨音が印象的。思わず「雨の音がいいですね」と声をかけると その住居の屋号が「聴雨居」。雨の音がとても美しい場所という意味があると教えていただき驚きました。日本の住居って素敵だなあと思いました。



この見事な花壇を誕生させたのは町内の50代を中心とするウーマンパワー。河村さんをリーダーに10人程の女性たちが日々花と奮闘しています。また年2回の花の苗の植えかえ日には、延べ約60人の町内の皆さんがくわやスコップ持参でお手伝いにかけています。

「花の道全部が写真一枚におさまらないのが残念」とプロのカメラマンを唸らせるほど。延々と続く花壇はみなさんの努力と汗とアイデアの結晶です。種から植えて2度ポット替えをするまでは自宅での作業。花壇の手入れと同時進行です。

一万本の花を咲かせるその作業は大変なはず。「いかに楽をして楽しむかがテーマ」と話してくれましたが、その本当の意味を考えさせられます。

「花壇はなだらかな坂道。風も日光も直接あたる過酷な条件。生命力がある苗を育てないと、植えかえたら消えていくようになくなる。だから根性を入れてあげるの(笑) 私たちの育てる苗は強い」

「幼虫が葉につくとバリバリ音をたてて食べるの。虫も大変」でも草の勢いを読めるようになったわ」と



鋭い観察力にも驚かされました。

平成15年の春、花壇ができたお披露目と報告をかねて開催されたフラワーフェスタは大好評。

恒例行事となり今年も4月末に予定されています。

吉祥寺の藤まつりは4月27日から三日間。散策気分ですケ所の花巡りをしてみてはいかがでしょう。



21世紀の都心のオアシス空間が出現

勝山公園



本市のシンボル公園としてリニューアルしている勝山公園に、多彩なイベントができる大芝生広場や、小倉城や紫川を通して足立山まで一望できる展望広場が出現します。のんびり快適にくつろげる空間として、また、賑わいのスポットとして、市民の皆さんとともに活用を図っていきます。



平成18年春・勝山公園完成予想図



3月25日(土)

- 完成記念式典/11:30~
- 場 所/展望広場上(小ステージ)
- オープニングイベント/13:00~16:00
- 場 所/大芝生広場(大ステージ)
- ・人前結婚式・うまいもの市・レガッタ大会など

3月26日(日)

- マジレンジャーショー●ふれあい動物園など

みなさまお誘いの上、ぜひお越し下さい!!

第11回 北九州市 あなたのステキな花づくり、待っています。

花咲くまちづくりコンクール 応募大募集



応募期間 平成18年
4月3日▶5月22日

あなた自身の花づくりや、目に留まった身近な花壇などどしどし応募ください。

応募対象

北九州市内で花づくりを行う個人、団体、学校、企業などを対象。

募集部門

下記5部門を募集。(ただし、市が花を植付けたところについては対象外とします)
・個人 ・団体 ・学校 ・企業
・特別火爐上、マンションのベランダなど特別な空間での花づくり)

応募方法

自薦・他薦は問いません。
所定の応募用紙に過去1年以内の写真(サービスサイズ、花飾りの全体が分かるもの、枚数の制限なし)を添付し、建設局公園緑地部緑政課へ郵送して下さい。なお、他薦の場合は、予めその所有者の了解を得ることとします。また、ご応募頂いた資料は返却できません。予めご了承ください。

応募用紙は、各区役所まちづくり整備課及びまちづくり推進課、本庁緑政課、広聴課、市民センターなどに用意しています。

2006年 お花見情報

北九州市内の主な桜の名所と見頃の時期をご案内します。



花に関する

おでかけインフォメーション

平尾台自然の郷 <http://www.hiraodai.jp/sato/>

- 平尾台クリーン大作戦
3月12日(日) 10:00~
野焼きによって顔を出すのは白い石灰岩と大量のゴミ。そのゴミをみんなで協力してきれいに拾います。(ボランティアと一般来訪者イベント)
※要事前申込(平尾台自然観察センター/093-451-0201)
- 平尾台クロスカントリー
3月19日(日) 10:00~
平尾台を駆け抜ける、クロスカントリー競技会。
※要事前申込(小倉南区役所/093-951-4111)
【お問い合わせ先】小倉南区平尾台一丁目1番1号
平尾台自然の郷/TEL093-452-2715
※火曜休園(祝日の場合は翌日)

白野江植物公園 <http://www.shirange.com/>

- 夜間開園日
3月24日(金)~4月9日(日)の金・土・日曜日
満開の桜を夜9時までお楽しみいただけます。
- 桜ガイドツアー
4月9日(日) 10:00~
日本花の会の田中秀明先生による、園内約60種の桜のガイドツアー。
- 牡丹・石楠花まつり
4月22日(土)~5月7日(日)
※定員30名、随時申込可
【お問い合わせ先】門司区白野江2丁目
白野江植物公園管理事務所/TEL093-341-8111
※火曜休園(祝日の場合は翌日)

グリーンパーク <http://www.kpmmf.jp/green/>

- '06グリーンパーク春のフラワーフェスタ
3月25日(土)~5月7日(日)
期間中10万本のチューリップをはじめ、合計で60万本の色とりどりの春の花々が皆様をお迎えます。
- 春の押し花展
4月1日(土)~4月23日(日) 9:00~17:00
森の美術館では人気の高い押し花絵の展示を開催。期間中の日曜日には、押し花を使った小物作り体験コーナー(11:00~15:00)も開催予定。
- 無料入園日
4月29日(祝土)・5月5日(祝金)
9:00~17:00
グリーンパーク入園料(一般100円、小中学生50円)が無料!
- 講習会
・春からの園芸~病害虫の防ぎ方~
日 時/3月12日(日) 10:15~12:15
・春から始める花作り
日 時/3月18日(土) 10:15~12:15
・さつき盆栽の植え替え 針金掛け
日 時/3月19日(日) 10:15~12:15
(受付)グリーンパーク(花と緑の相談所)
TEL093-741-5587
※お申し込みは、必ず電話予約にて行ってください。
【お問い合わせ先】若松区大字竹並1006番地
響灘緑地管理事務所/TEL093-741-5545
※火曜休園(祝日の場合は翌日)

山田緑地 <http://www.kpmmf.jp/yamada/>

- 定例自然観察会
3月26日(日)・4月23日(日)・5月28日(日)
9:30~12:00
ボランティア主催。植物や野鳥・昆虫などの自然観察会を楽しむもの。
※参加費/無料(別途、入園料必要) 申込受付/当日9:15~
売店前カウンターにて
【お問い合わせ先】小倉北区山田町
山田緑地管理事務所/TEL093-582-4870
※火曜休園(祝日の場合は翌日)

到津の森公園 <http://www.kpmmf.jp/zoo/>

- 夜桜開園
3月25日、26日、4月1日、2日、8日、9日
・夜8時まで開園時間延長
・動物たちのライトアップ
・バックヤードツアー
・ムササビの森ガイド
- こどもの日(ゴールデンウィーク)のイベント
4月29日~5月7日 ※小学生以下入園無料
【お問い合わせ先】小倉北区上到津4-1
到津の森公園/TEL093-651-1895
※火曜休園(祝日の場合は翌日)



TEL093・582・2466
TEL093・582・3114
FAX093・582・3114
あて先/〒803-8501 小倉北区内1の1
北九州市建設局
公園緑地部緑政課花とみどり係

お便り待っています

花新聞では、皆様からのお便りをお待ちしています。ご自宅で育てている花のこと、北九州市内のお気に入りの花のスポットなど、花に関することなら何でも結構です。写真同封も大歓迎。お便りの部は、花新聞紙上で紹介させていただきます。

—花大好き人間より—
若松区 O様

自宅前の花畑にあるバラのアーチをくぐると、とてもいい香りがただよって来ます。
五年前に1mぐらいの高さだったオールローズがこんなに大きく育ちました。
毎日花を見ると、もりもりと力がわいてきて、生きている喜びを感じます。



花新聞だより